



# 議案第17号

## 平成23年度一般会計予算

### 国際交流

〔鹿島議員〕

交流事業と姉妹縁組みの混同がみられる。学校同士の交流が基本。町とアメリカの学校との交流はおかしい。今後もそうするののか。

〔教育長〕

平成22年度から、町内のすべての中学校で希望者を募集している。交流は人と人のつながりであるので、今後よりよくする。

### ツアーデスク

〔吉原議員〕

大山ツアーデスクの補助事業の内容は。

〔観光商工課長〕

観光客への情報提供を一元化する窓口をつくる。場所はまだだが、参道沿いに開設する予定。

### 体育指導員

〔岡田議員〕

体育指導員18人の活動状況と専門のスポーツは。

〔社会教育課長〕

大山・中山・名和それぞれ6名ずつの指導員だが、スポーツの専門で選んでいるわけではない。選任後に担当の種目を決めて指導してもらっている。

### 公社

〔竹口議員〕

大山恵みの里公社に出す補助金の総額は。また、公社の利益で購入するはずの備品購入費を、昨年度は補正予算で出していたが、今年度は。

〔観光商工課長〕

補助金の総額は6500万円程度。〔農林水産課長〕平成23年度は、補正をする予定はない。

### 施政方針

〔西山議員〕

施政方針で、元気で安心・安全、安定をめざすとあるが具体的には。

〔町長〕

「元氣」は産業的なこともあるが、集落の元氣が基本。「安心・安全」は、防災や子育て支援など。「安定」は、持続可能な財政運営をめざす。